



東串良町立池之原小学校 学校だより

令和5年度 9月8日発行

# はばたけ！ けやきっ子

校長 上葉 智明

## すさまじき 雲の走りや 秋の空 正岡子規

9月。別名長月。「ながつき」の由来は、「夜長月」の略が一般的。また、9月は長雨の季節なので「長雨月(ながあめづき)」を略したという説もあるそうです。その他に、菊月、祝月、暮秋、色取月とも称されます。朝晩涼しさを感じるようになりました。



この夏も暑い日が続く、むくむくとした入道雲をたくさん見ることができました。そして、夕立もありました。明治時代の俳人正岡子規は「春の雲は綿の如く、夏の雲は岩の如く、秋の雲は砂の如く、冬の雲は鉛の如く」と詠みました。力強い夏雲と繊細な秋の雲が見事に表現されています。子規の詠んだ秋の雲とは、和名は「いわし雲」「うろこ雲」などと言われている巻積雲のことです。

この時期は時々、夏の名残の雲と秋の雲が同居します。これを行き合い(ゆきあい)の空というのだそうです。古今和歌集には、平安時代中期の歌人で三十六歌仙の一人である凡河内躬恒(おおこうちのみつね)の行き合いの空について詠んだ夏歌があります。



## 夏と秋と 行きかふ雲の通ひ路は かたへ涼しき 風や吹くらむ 凡河内躬恒

空の方では夏と秋のバトンタッチが始まっています。今年ほど暑い夏だと、少しだけでも朝が涼しかったり、虫の音が聞こえたりするとうれしくなってきますね。



夏休みを元気に過ごした子供たちは、10月1日(日)の秋季大運動会に向けて頑張っています。熱中症対策を図りながら、暑期中繰り返し練習しています。何回も何回も同じ練習をさせられた覚えのある方も多いのではないのでしょうか。運動会というと、かけこや表現等に関心がいきがちですが、全体練習で最も練習量が多いのは何だと思いませんか。じっと立っていることの多い開会式・閉会式です。でも、その時がまだ人が少なかったり片付けが始まったりする時なのです。できるだけ見てあげてください。何回も練習した成果ですから。一年生も頑張って立っています。

さて、運動会を終えてしばらくした頃から一人一人の成長をぐっと感じます。子供たちが今の学年になり、ちょうど半年になろうとしているからでしょうか。実りの秋ということから、子供たちもそうなのかもしれません。学校全体が一つになる時でもあります。保護者や地域の方も強く関心をもっていただき、後押しして下さっているからかもしれません。そのような目に見えない力を子供ながらに感じているのでしょう。子供たちの成長は少しずつかもしれませんが、その変化をしっかり感じとれる季節だと思います。



ぜひ、4月の頃と比べてみてください。ぐっと成長したお子さんの姿を改めて実感されることと思います。

早寝早起き等の規則正しい生活やバランスのとれた食事(特に朝食)に努める、こまめに水分を摂る、屋外では帽子を被る等により、熱中症を予防しましょう。

## 日新公いるはうた

ほどけ神他にましまさず 人よりも 心に恥じよ 天地よく知る

【大意】 神仏はどこにでもいるわけではない。自分の中にいるのだ。恥ずべき行動をしたら、自分の良心に恥じよ。世間は欺けても自分の心は欺けない。

仏さまや神さまは、心の中にいます。人の目を気にするのではなく、善いことか悪いことか、まず自分の心に尋ねてみましょう。目には見えないものへの畏怖心が大切なのでしょう。

## 愛校作業へのご協力ありがとうございました

8月19日(土)実施のPTA愛校

作業には、早朝にもかかわらずたくさんの保護者の皆様のご協力をいただきました。おかげさまでとてもきれいな環境の中で学習を進めることができ、子供たちも張りきって運動会の練習等に励んでいます。心より感謝申し上げます。



## いじめについて考える

9月1日～7日は、「いじめ問題を考える週間」でした。いじめはどの学級でも起こりうるものであり、どのような理由があっても絶対に許されません。

いじめについて改めて考える機会を設けようと「いじめ問題を考える週間」を設定し、期間内に、いじめについて考える時間を設けました。今後も、授業や休み時間等学校生活のあらゆる機会をとらえ、いじめ防止・早期発見・早期対応に取り組んでいきます。

また、令和3年3月県教育委員会改訂の「いじめ対策必携」に掲載されている「いじめに気付く家庭生活でのチェックポイント」を右に紹介します。お子さんの様子で気になることがありましたら、些細な点でもけっこうですので、担任にご相談ください。

## ありがとうございました

8月21日(月)の出校日に、PTA親子読書部の方々による児童への読み聞かせをしていただきました。

全学年「平和」に関する絵本や紙芝居、クイズ等趣向を凝らした読み聞かせになりました。きっと、読書好きだけでなく、平和について考える子供に育ってくれるものと思います。



## レッツトライ3



池之原小特別支援教育コーディネーター わかば学級組担任 木佐貴 陽子 文責

前回、「からだの脳」・「おりこうさんの脳」・「こころの脳」の順番で脳が育つというお話をしました。これらの順番を守りそれぞれの過程をじっくりと育てることで、15～18歳頃を目安に、大人の手を借りなくても「自分に自信がもてる」「自分で頑張れる」脳が完成します。そして、自立が近い人間が育ちあがるそうです。

「おりこうさんの脳」ばかり大きく頑丈に作っても、それを支える「からだの脳」が貧弱であれば、バランスがとても悪く、結果として長持ちしません。ここで、ちょっとしたトラブルが発生すれば崩れてしまい、「こころの脳」もうまく育たないことになってしまいます。

そのため、思春期前後にさまざまな問題を引き起こしてしまう可能性があります。

## いじめに気付く家庭生活でのチェックポイント

- 表情が暗くなり、何か考え事をしている。
- 落ち着きがなくなり、おどおどする。
- よくため息をつく。突然、涙を流す。
- 理由をはっきり言わないアザ・傷がある。
- 食欲がなく、元気がない。
- 友達と遊ばなくなり、家に閉じこもりがちになる。
- 友達関係が変化している。
- 知らない友達からの電話があり、不自然な外出が増える。
- 携帯電話・スマートフォンの着信音をととも気にする。
- 急に無口になったり「死にたい」と漏らしたりする。
- 学習意欲をなくし、勉強が手につかない。
- 朝になると体調不良を訴え、登校をしがる。
- 「転校したい」等と言い出す。
- 家庭から品物やお金を無断で持ち出す。
- 言葉遣いが荒くなり、言うことを聞かない。
- 買った覚えのない物を持っている。
- 与えた以上のお金を持っている。
- 帰宅した時、衣服の汚れや破れがある。
- 教科書やノートに落書きされたり、破られたりしている。
- お金の使い方が荒くなり、使いみちを言わない。
- 持ち物が頻繁になくなったり壊されたりする。

## 9・10月の主な行事

- | 9月     |                           |
|--------|---------------------------|
| 24日(日) | 第3回PTA愛校作業                |
| 10月    |                           |
| 1日(日)  | 秋季大運動会                    |
| 2日(月)  | 振替休日                      |
| 4日(水)  | 校内読書旬間～17日                |
| 13日(金) | 小中一貫教育研究会(柏原小)のため全学年4時間授業 |
| 18日(水) | 修学旅行1日目(6年生)              |
| 19日(木) | 修学旅行2日目(6年生)              |
| 20日(金) | 秋の一日遠足(1～4年生) 休養措置日(6年生)  |
| 21日(土) | PTA主催けやきふれあいフェア           |
| 23日(月) | 教育相談旬間(希望者)～30日           |

